

## 150名でにぎわった春の森づくり県民大作戦

### … 「時ノ寿の森」里山再生はじめの一步 …

平成20年4月20日(日)曇り。静岡県中遠農林事務所と共催の「春の森づくり県民大作戦」が、時ノ寿の森で開催されました。参加者は、一般(子供・大人)110名、県スタッフ8名、当クラブ30名、その他で延べ150名を超えました。



参加者たちは、サクラの植樹や伸び放題の竹の伐採に楽しく汗を流しました。そして、当クラブ女性陣によるお昼の特製きのこ汁は、子どもたちもおかわりするほどの大好評でした。森の駅見学会では、古き伝統技法に多くの人が感動してくれ、また竹細工でも手製のコップや竹とんぼに満足していました。\*同封の地元紙「郷土新聞」の記事をご覧ください。



森林は、私たちにかけがえのない恵みを与えてくれますが、身近な所で荒廃しています。時ノ寿の森クラブは、「時ノ寿の森」に多種多様な木々を育て、雨水を豊かに貯える本来の森を再生し、人間も動物も共生できる環境づくりの社会実験をしていきます。

## 毎月第3日曜日には時ノ寿の森でリフレッシュ!

毎月第3日曜日は、時ノ寿の森クラブの定例活動日です。都合の異なる会員の皆様が、「時ノ寿の森」への予定が立て易いように、また「数は力なり」の里山再生に多くの皆様の応援が得られることを願い、スタートしたクラブの定例行事です。

6月15日は朝からいい天気、午前8時30分前から5人が集まってくれました。午前10時の休憩の頃には、三々五々到着した会員や見学者など12名になっていました。午後には入れ替わりもありましたが、参加者は延べ16名(男8・女8)でした。

毎月第3日曜日は、時ノ寿の森で「里山保全の作業」「森を楽しむ行事」を行っています。

汗を流した後の木陰での一服は最高です。作業はしてもしなくても、ちょっと覗くだけでもOKです。かまやノコギリが無い方にはクラブでお貸しします。お気軽にどうぞ。



## 「静岡県森の力再生事業」で時ノ寿の森を再生!

静岡県は、平成18年度から「森林づくり県民税」を導入し、これを財源にして荒廃した森林を再生する「森の力再生事業」をスタートさせました。森林所有者ではどうにもならない荒廃した森林を、森林組合や林業事業体などの森林づくりのプロが整備するというものです。費用は、県が負担するので、森林所有者の負担はありません。

時ノ寿の森には、光が届かなくなり真っ暗な杉・檜の林が多くなっています。この森を蘇らせるためには、「森の力再生事業」の導入が必要です。

### <当面のスケジュール>

7月	20日(日)	定例活動日(8:30~15:00 森の駅周辺環境整備、弁当は自由。)
8月	17日(日)	定例活動日(8:30~15:00 山の草刈作業、ある人は「かま」を持参。弁当は自由。作業時間は都合のつく範囲でOK。)
9月	7日(日)	<b>クラブ定期総会(8月初旬に案内状を送付、参加有無を確認します。)</b>
	21日(日)	定例活動日(8:30~15:00 山の草刈作業、かま持参、弁当自由。)
10月	19日(日)	定例活動日(8:30~15:00 谷川の草刈作業 かま持参。弁当自由。)
11月	16日(日)	定例活動日(8:30~15:00 時ノ寿の森の間伐事業の見学、弁当自由。)

\*10月頃「森の駅」完成予定。完成後に記念行事を予定。後日ご案内をいたします。

### 編集後記

この通信は、クラブの情報を会員の皆様に発信して行きますが、会員の皆様からも情報があつたらどうぞ。今回は、会員の桑田さんからの情報を同封しました。ぜひ、観光ツアーに参加してみてください。